

農業を 次代へつなぐ



『くにみ農業ビジネス訓練所』の落成式典で行われたテープカットの様子

はじまります くにみ農業ビジネス訓練所

国見町産野菜のブランド化・新たな農業の担い手育成を目指します

新たな農業の担い手を育成する場として、藤田市内（道の駅国見あつかしの郷北東側）に整備を進めてきた『くにみ農業ビジネス訓練所』が完成し、落成式典が4月30日に行われました。

式典では、太田久雄町長が「みなさまのご支援により施設を完成させることができました。『くにみ農業ビジネス訓練所』では、野菜の多品目栽培と養液トマト栽培による農業の担い手の育成をはじめ、道の駅と連携しながら風評被害の払拭と町産野菜のブランド化を目指します。今後、町が維持発展していくための核となる施設の一つとして、大いに活用していきます」とあいさつしました。

また、施設の建設に尽力された工事関係者のみなさんに太田町長から感謝状が手渡されました。

その後、太田町長はじめ



来賓のみなさんによるテープカットが行われ、落成を祝福。大きな期待とともに、『くにみ農業ビジネス訓練所』がスタートしました。

感謝状を贈られたみなさま

有限会社

みさわ建築設計事務所

代表取締役 実沢勝範 様

有限会社 佐久間工業

代表取締役 佐久間友和 様

タキイ種苗株式会社

代表取締役社長 瀧井博一 様



感謝状を受け取る工事関係者のみなさん



貝田の撮り鉄スポット

貝田の秋葉神社の裏は、東北本線の線路と隣接しています。この線路は、明治20年（1887年）に開通した、貝田宿の中心を走る旧線路から、大正6年（1917年）に現在の場所に移されたものです。

旧線路は、蒸気機関車の火の粉による火事が多発し、貝田宿の町並みは大きく変わりましたが、ともに苦難を乗り越えた集落の人々に深い絆と連帯をもたらしました。

移設の際、防火のため掘り下げられた線路沿いの土手は、春には桜と菜の花が彩り、県内外の鉄道愛好家にも愛される撮影スポットとなっています。

【問い合わせ：歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】

～今月の表紙～



くにみ幼稚園で4月18日、交通安全教室が行われました。教室には「ぱんだくん」とウサギの「ミミちゃん」も参加し、園児らは楽しみながら横断歩道の渡り方を学びました。

目次

- 2 目次
- 3 はじまりますくにみ農業ビジネス訓練所
- 6 道の駅deウエディング
- 7 道の駅ニュース&トピックス
- 8 笑顔のひろば
- 10 平成30年度町内会長会議
- 11 まちの情報をより身近に！広報アンケートを実施！
- 12 こんにちは！地域おこし協力隊です、小さな天才たち
- 13 歴まちさんほ
- 14 まちのわだい
- 16 保健だより
- 18 暮らしの情報
- 22 生涯学習つうしん
- 24 カレンダー